
fose2011.cls 使用サンプル

An example of use for fose2011.cls

磯崎 秀樹* 徳川 家康†

あらまし これは, fose2011.cls スタイルファイルを利用し, L^AT_EX でフォーマットした FOSE2011 の論文サンプルです.

- 論文本文が和文の場合, 和文・英文のいずれかでアブストラクトを書いて下さい. 両方併記することもできます. 英文アブストラクトを書く場合は eabstract 環境 (`\begin{eabstract}~\end{eabstract}`) を使って下さい.
- 本文が英文の場合, 和文タイトル・和文著者名・和文アブストラクトを併記する必要はありません. `\documentclass[english]{fose2011}` コマンドを利用して下さい.

Summary. This document has been prepared as a sample for typesetting FOSE2011 papers using the FOSE2011 L^AT_EX style file.

1 ワークショップの目的

情報技術の普及がソフトウェアの適用範囲をますます広げていくいま, ソフトウェアを社会基盤となる知的資産として活用するため, ソフトウェア工学はさらに格段の進歩をとげなければなりません. FOSE はこの挑戦に向けてさまざまな基礎技術確立することをめざし, 研究者・技術者の議論の場を提供するものです.

2 ワークショップ開催概要

FOSE2011 [11] は以下の要領で開催する予定です.

日程 2011 年 11 月 24 日 (木) ~ 26 日 (土)

開催場所 海扇閣 (浅虫温泉)

〒 039-3501 青森県青森市浅虫字蛸谷 31 (浅虫温泉駅徒歩 3 分)

主催 日本ソフトウェア科学会 ソフトウェア工学の基礎研究会

3 書式に関して

3.1 ヘッダとフッタ

奇数ページのヘッダ (ただしカバーページを除く) には英語論文タイトル (長い場合は省略タイトル可) が来ます. L^AT_EX を使う場合には, 省略タイトルを `\journalhead{The Title}` のように指定します. 偶数ページのヘッダには「FOSE2011」が来ます. フッタは空となるように設定してください.

3.2 箇条書き

- 項目 1
 - 項目 2
 - 項目 2-1
 - 項目 2-2
1. 項目 1 (項番付き)
 - (a) 項目 1-1 (項番付き)
 - (b) 項目 1-2 (項番付き)

*Hideki Isozaki, NTT 基礎研究所

†Ieyasu Tokugawa, 江戸幕府

3.3 表と図

表の例を表 1 に示します．図の例を図 1 に示します．

表 1 表の例

FOSE2001	ソフトウェア工学の基礎 XIII	杉山 安洋，藤田ハミド 編
FOSE2002	ソフトウェア工学の基礎 IX	井上 克郎 編
FOSE2003	ソフトウェア工学の基礎 X	鯨坂 恒夫，満田 成紀 編
FOSE2004	ソフトウェア工学の基礎 XI	野呂 昌満，山本 晋一郎 編
FOSE2005	ソフトウェア工学の基礎 XII	権藤 克彦，小林 隆志 編
FOSE2006	ソフトウェア工学の基礎 XIII	沢田 篤史，丸山 勝久 編
FOSE2007	ソフトウェア工学の基礎 XIV	岸 知二，野田 夏子 編
FOSE2008	ソフトウェア工学の基礎 XV	松下 誠，川口 真司 編
FOSE2010	ソフトウェア工学の基礎 XVI	高田 眞吾，福田 浩章 編
FOSE2011	ソフトウェア工学の基礎 XVII	門田 暁人，上野 秀剛 編



図 1 図の例 (FOSE2005 のロゴを使わせてもらっております)

謝辞 本フォーマットを作成して頂いた方々に感謝します．

参考文献

- [1] 杉山 安洋，藤田 ハミド 編: ソフトウェア工学の基礎 XIII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2001, 近代科学社, 2001.
- [2] 井上 克郎 編: ソフトウェア工学の基礎 IX, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2002, 近代科学社, 2002.
- [3] 鯨坂 恒夫，満田 成紀 編: ソフトウェア工学の基礎 X, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2003, 近代科学社, 2003.
- [4] 野呂 昌満，山本 晋一郎 編: ソフトウェア工学の基礎 XI, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2004, 近代科学社, 2004.
- [5] 権藤 克彦，小林 隆志 編: ソフトウェア工学の基礎 XII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2005, 近代科学社, 2005.
- [6] 沢田 篤史，丸山 勝久 編: ソフトウェア工学の基礎 XIII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2006, 近代科学社, 2006.
- [7] 岸 知二，野田 夏子 編: ソフトウェア工学の基礎 XIV, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2007, 近代科学社, 2007.
- [8] 松下 誠，川口 真司 編: ソフトウェア工学の基礎 XV, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2008, 近代科学社, 2008.
- [9] 第 16 回ソフトウェア工学の基礎ワークショップ, <http://www.washi.cs.waseda.ac.jp/fose2009/>, 2009.
- [10] 高田 眞吾，福田 浩章 編: ソフトウェア工学の基礎 XVI, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2010, 近代科学社, 2010.
- [11] 門田 暁人，上野 秀剛 編: ソフトウェア工学の基礎 XVII, 日本ソフトウェア科学会 FOSE2011, 近代科学社, 2011.